

(別紙様式4)

履歴書

ふりがな：
氏名：
生年月日：
年齢：
住所：
電話番号：
学歴：○年○月 ○○入学
○年○月 ○○卒業

顔写真
縦 3cm×横 4cm
(3ヶ月以内に撮
影した上半身正
面の写真)

職歴：○年○月 ○○入社
○年○月 ○○退社

賞罰：

※記入上の注意点

○氏名について

旧姓等の通称名を使用している場合には、() 書きで本名を併記して下さい。

○年齢について

平成30年10月1日時点における満年齢を記載してください。

○学歴について

大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する場合、全ての学歴を記入し、それ以外の場合には、最終学歴(学部学科等を含む。)を記入して下さい。

○職歴について

すべての職歴(自営業、主婦、無職、起業経験等を含む)を記入するとともに、役職等についても明記して下さい。また、各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入して下さい。

○賞罰について

公的機関等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分等を記入して下さい。

○会計監査人について

法人の場合は、本様式によらずに、法人の概要及び監査実績がわかる資料(A4版)を提出してください。個人の場合は、本様式1ページ目及び監査実績がわかる資料(A4版)を提出してください。

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏名

印

【別紙】

1. 氏名

〇〇 〇〇

2. 指定後の団体における所属部署、役職、担当業務の内容

所属部署	
役職	
担当業務 の内容	

3. 上記担当業務を踏まえた専門的能力等に関する事項（実務経験、資格、免許）

例) 実務経験が〇年以上あり〇〇等の実績を有する。
弁護士、公認会計士、税理士等
※資格や免許を有する場合には、当該資格等を有することを証する書類の
写しを添付してください。

※以下は、「3. 専門的能力等に関する事項」について補足的に確認するものです。該当する実績等がある場合は、上段右欄に「○」を記載した上で、下段に具体的な実績等につきご記入下さい。

3-1. 社会貢献に関する活動について

社会貢献に関する活動経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-2. 民間公益活動やソーシャル・イノベーションについて

民間公益活動やソーシャル・イノベーションに関する十分な知識の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-3. 助成について

公募要領の作成や審査、選定の経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-4. 財務及び会計について

財務及び会計に関する十分な知識及び経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-5. 社会的インパクト評価について

社会的インパクト評価の実施や支援の経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-6. 資金分配団体になり得る団体について

資金分配団体になり得る団体に関する十分な知見やネットワークの有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-7. 非資金的支援について

事業実施に係る経営支援や人材支援等の非資金的支援の経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-8. ICTを活用したシステム開発について

ICTを活用したシステム開発に関する知見の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-9. 案件組成や案件発掘について

案件組成や案件発掘に関する経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-10. 科学技術分野の動向について

科学技術分野の動向に関する知見の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-11. 英語能力

海外のカウンターパートや外国政府及び国際機関等の諸機関、民間企業等との円滑なコミュニケーションを行える能力及び経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	

3-12. その他

上記以外の専門的能力及び経験の有無	
(具体的な実績等を記載)	